

報告者名 : 公明市民の会 西本 諭



平成27年度の政務活動費による調査研究につきましては、研修会（セミナー）に3度参加させていただきました。その内の1度は2人で参加、他の2度はそれぞれ1人で、それぞれ違うセミナーに別々に参加させていただきました。

当市や他の地域でも課題になっている、地域活性化、少子高齢化、財政問題、更には防災の問題について自己研鑽の為の講習会に参加させていただきました。

また、本年は前年度の反省を踏まえ、他の会派と合同で2回の調査研究に参加いたしました。1度は創政会と農林業の現状と課題について、更には、地域資源を生かした観光や産業について、もう1度は、政友会と鳥取の智頭町に森林セラピーの調査に出かけました。

調査研究活動によって、すぐさま議会で提案したものもありますが、今後更に研修・研究を重ね、議会で提案なり政策要望等に結び付ける様、当市の課題解決に向けた前向きな活動を活発に行っていきたいと考えます。

いずれにしても、生き残りをかけて、地域活性化・少子高齢化・人口減少・財政健全化に対し、明るい希望の持てる実現可能な提案や指摘をするために、更に自己研鑽に励む必要を感じております。

今後も、市民の皆様からお預かりしている政務活動費を有意義に活用し、視察や研修を重ね、更に市民の皆様にな得してもらえる様に、調査研究を重ね自らを高め、安心安全のまちづくりに貢献してまいりたいと思います。

以上